脱炭素が拓く 与那原町の明るい三ライ

与那原町は、環境省から脱炭素先行地域に選定されました。この取り組みによって与那原町は、地球温暖化の原因となるCO2を削減しつつ、豊かで住みやすく、笑顔あふれる未来図を描くことができるのです。



先行地域?



地球温暖化?

危機的?

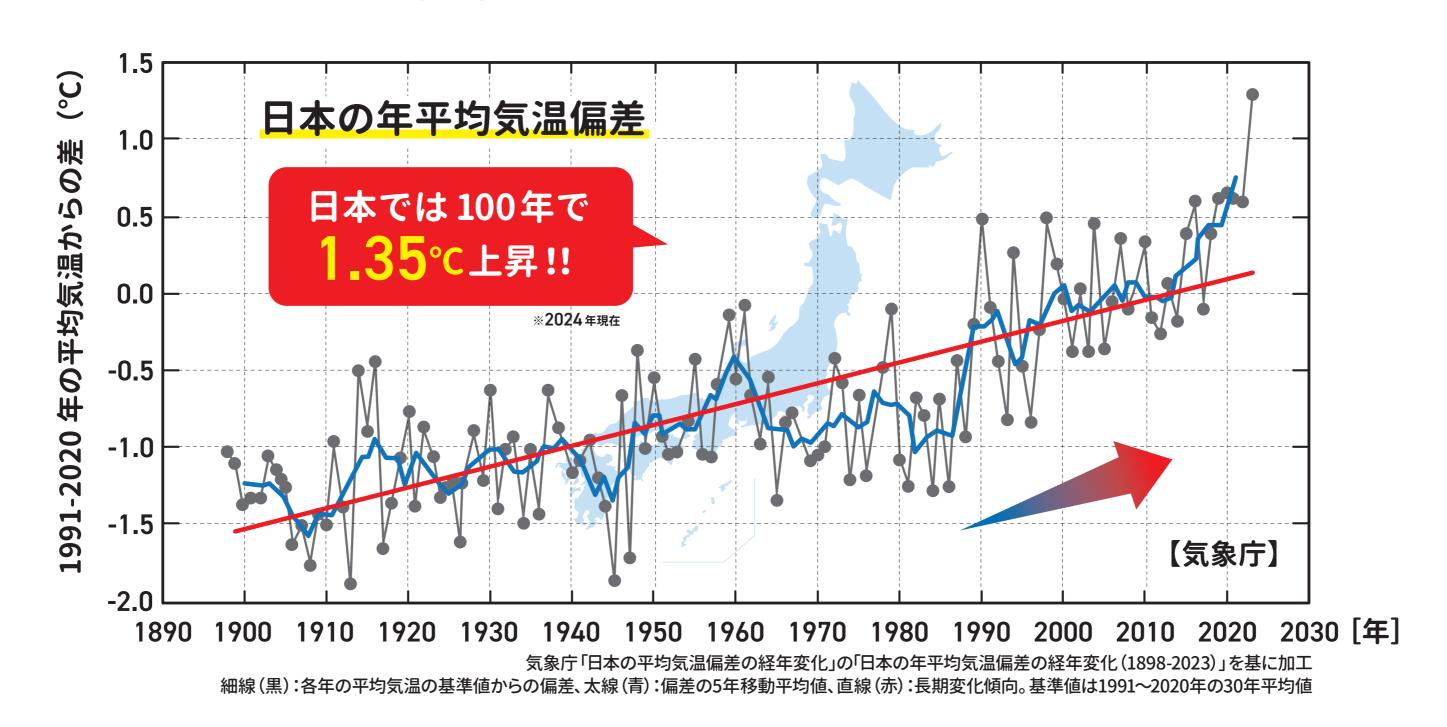


Q

地球が温暖化って、どんなこと?



CO2などの温室効果ガスによる温暖化で地球は危機的状況にあります。



南極や北極の氷が溶けて海面上昇、すさまじい気候変動が人類をおそう

温暖化で北極や南極などの氷が溶けて海水面が上昇し、猛烈な台風や豪雨、猛暑などの気候変動も起きています。

最近、異常気象が多いとおもいませんか?

このように温暖化はすでに大きな被害をもたらしていますが、このままあと10年放っておいたら地球は灼熱の星となり、人類に重大な被害をもたらすと科学者たちは警告しています。









原因はCO2だから脱炭素に取り組もう!!

温暖化の原因はCO2(二酸化炭素)などの温室効果ガスです。特に石油などの化石燃料をもやしてエネルギーを得ているとCO2が大量に発生して、温暖化が進んでしまうのです。

したがって、温暖化にブレーキをかけるにはCO2の削減、つまり脱炭素に取り組まないといけません。

Q 私たちの与那原町は大丈夫なの?

四海面が上昇すれば大変なことになります。



脱炭素は全人類が取り組むべき課題//
 脱炭素は全人類が取り組むべき課題//

2023年の世界の年間平均気温は約200年前に比べて1.45°C上がったと されます。あと0.05°C上昇して合計1.5°C温暖化すれば今後、世界の海水面 は2~3m上昇すると言われています。



私たち与那原町民にとっても深刻な問題!!

たとえば海水面が3m上昇 すれば与那原町でも海沿い の住宅地などが沈みかねま せん。私たちの町も大きなダ メージを受ける可能性があ るのです。

こうした悲劇を避けるため にも、脱炭素には世界中で 取り組む必要があります。地 球に住む人間全員の課題な のです。



※flood mapより

- Qでも、地球温暖化を防ぐってむずかしくない?

A 一人ひとりが取り組むことで、大きな効果に つながります。

再生可能エネルギーの導入や節電に つとめることでもかなりの効果

CO2排出の原因のひとつは、石油などの化石燃料を使った発電です。 したがって、再生可能エネルギーで発電したり、みんなで節電につとめれ ばCO2削減つまり脱炭素につながります。



再生可能エネルギーの導入

火力発電由来の電気から、太陽光や風力、波力などの再生 可能エネルギー由来の電気に切り替えることもCO2削減につ ながります。

→与那原町が脱炭素事業で支援



省エネ機器への交換

電気を効率的に使える省エネ機器に替えるだけで環境にと てもやさしくなります。照明を蛍光灯からLEDに替えるだけで も、環境にもおサイフにも大きな効果が期待できるのです。

→与那原町が脱炭素事業で支援



私たちにできることはたくさんあります!!



家庭で節電する



リデュース、リユース、 リペア、リサイクル



長距離の移動 手段を考える



環境に配慮した 製品を選ぶ



徒歩や自転車で移動す る。または公共交通機関 を利用する



家庭のエネルギー 源にかえる



廃棄食品を減らす



声を上げる



野菜をもっと多く食べる



電気自動車にのり かえる

Q 脱炭素先行地域って、なぁに?

A 温室効果ガスの排出を減らしつつ、 地域課題を同時に解決して暮らしを 良くするモデルとなる地域です。

県内で初の選定

環境省は電力消費による CO2排出を実質ゼロにするモ デル「脱炭素先行地域」とし て、県内で初めて与那原町を 選定しました。





選定地域・・・・マリンタウン東浜エリアと町内の全公共施設群です。

選定理由・・・若い世代が多く環境問題に関心が高いこと、大学などの高等教育機関が立地していること、MICE施設の立地が予定されていることなどです。



取り組み内容・・・・エリア内の一戸建て・集合住宅、商業施設、公共施設などに太陽光発電や蓄電池を設置

- ・省エネ機器の導入
- ・波力、小型風力発電といった多様な再生可能エネルギー電源を導入など

脱炭素社会化による 地域課題解決へのアプローチ例

•••••••

•••••





地域の課題解決



経済循環・雇用の創出

防災·減災

暮らしの質の向上

都市から地方への分散 (一極集中の解消)

自然共生・循環利用等への ライフスタイル転換

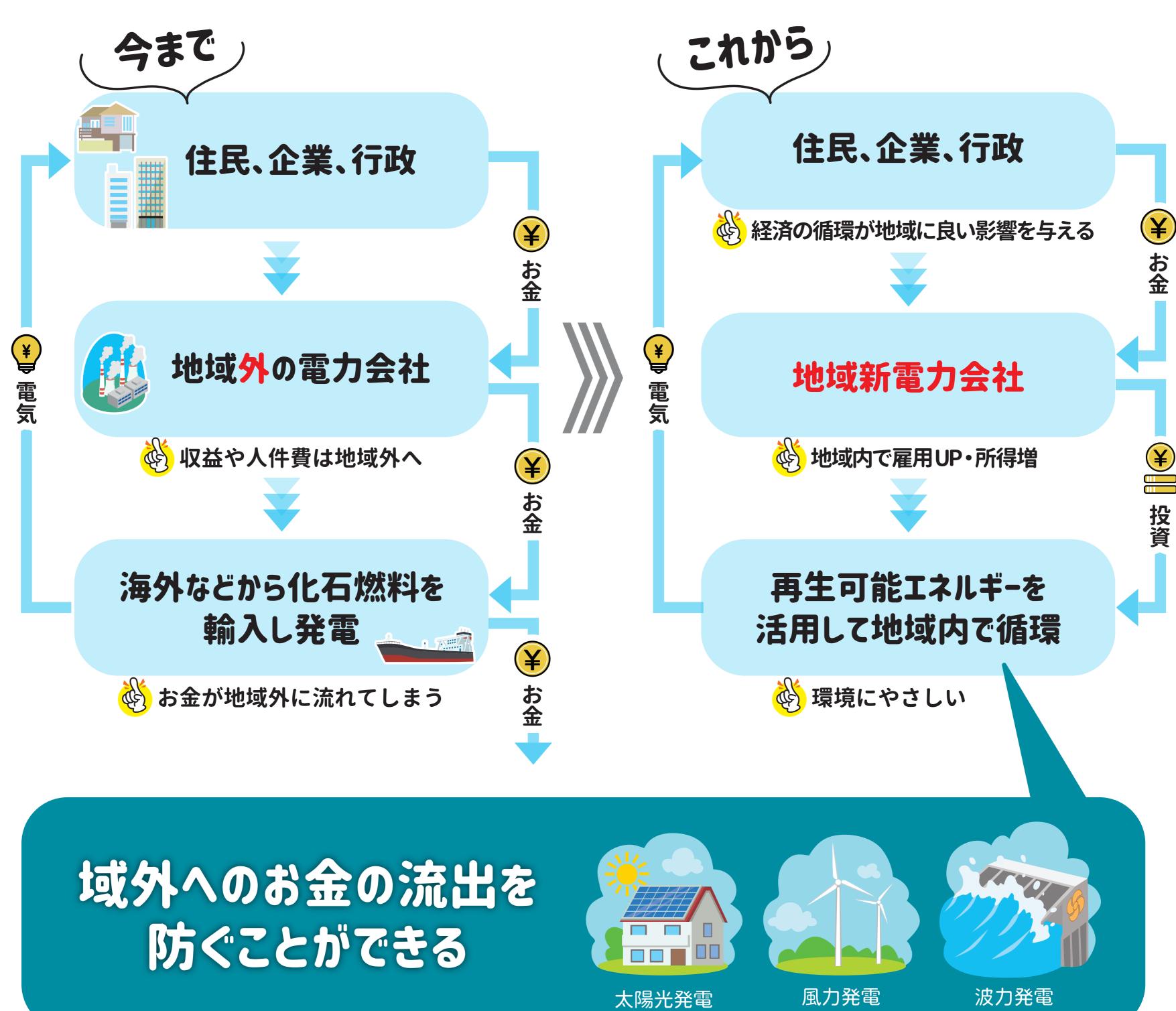
参考:「脱炭素先行地域づくリ スタディガイド 第3版」(環境省)

Q どうやって地域の課題を解決するの?

四時で作った電気を町内で使うことで経済の循環が生まれ、地域が活性化します。

脱炭素を推進しながら、次のような方法で地域の課題改善につなげます!!

- 1.地域新電力が再生可能エネルギーを地域に設置
- 2.地域で作った環境にやさしい電気を使うことで、電気代は地域新電力に流れる
- 3.地域新電力は、得られた収入で再工ネを設置する。これにより雇用・所得の向上、納税の増加、経済の循環と地域活性化の効果が出る
- 4.地域新電力は売り上げの一部を地域のために使う



おきなわパワーHD株式会社つてなぁに? 具体的な取り組みは?

与那原町が出資した地域新電力会社です。 町とともに脱炭素先行地域事業を実施しています。

本町の脱炭素社会実現のためには、町内で使用する電気を化石燃 料から再生可能エネルギーに変える必要があります。その担い手とな る地域新電力会社としておきなわパワーHD株式会社が設立され、 与那原町も出資しました。



おきなわパワーHDが行っている主な業務!!

・地域で電気を作る活動

マリンタウン東浜エリアの戸建て住宅・マンション・商業施設などに初期 費用ゼロ円で太陽光パネルと蓄電池設備を設置し、化石燃料由来ではな い、自然にやさしい電気を作っています。

2.地域のCO2を減らす活動

エアコン、LED照明、エコキュートといった高効率な省エネ機器の導入を支 援しています。

3.環境とおサイフにやさしい電力の普及

再生可能エネルギーで作られた、環境にもおサイフにもやさしい電気を供 給します。

おきなわパワーHDが実施する事業のイメージ

①太陽光パネルと蓄電池の導入

住宅等に太陽光パネルと蓄電池を費用負 担無く設置。停電時にも電気が使えます。

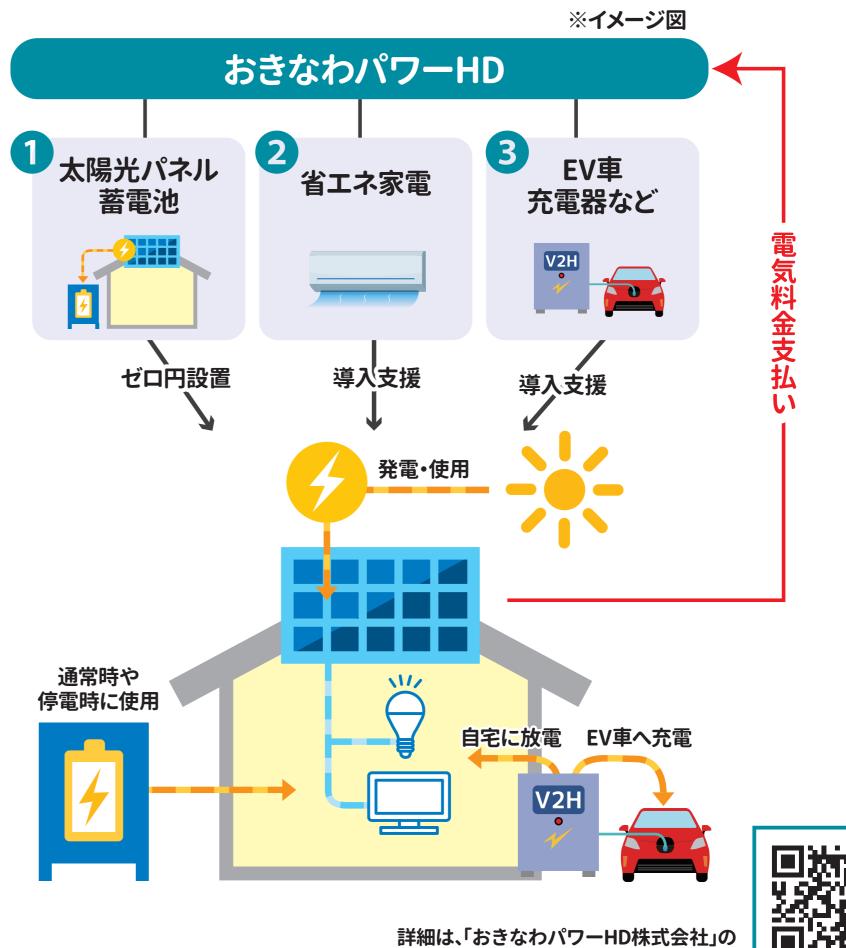
2省エネ家電の導入

エアコンや電気給湯機、LED照明へお得に 切り替え。電気代も安くなります。

日電気自動車への充電設備の導入

電気自動車⇔ご自宅で充放電が可能な V2Hシステム導入。

環境省より交付金(事業費の2/3)を受け て事業を実施しています。事業費の残り1/3 については、10で通常より安価な電気代とし て、223ではリース料金として皆様からお 支払い頂くことで、事業の運営をしておりま す。そのため、自分で導入するよりも大きなメ リットがあります。



ホームページよりご確認ください▶▶▶



Q 太陽光発電設備の導入とは?

個人の家や商業施設に太陽光発電設備を 設置します。

初期費用とメンテナンス費用ゼロで

太陽光発電システムを導入できるPPA 方式を活用して、個人の家や商業施設 の屋根に太陽光発電設備と蓄電池設備 を設置し、電気を安く供給します。



蓄電池のメリット

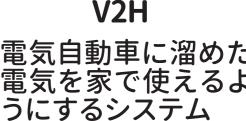
- ・環境にやさしい電気が使える
- ・蓄電池によって停電時にも電気が使える
- ・電気代がお得になる

その他、充放電設備導入により電気自動車への充電も可能



太陽光パネル







つながる屋根貸しモデル 太陽光+蓄電池



Q 省エネ切り替え支援って、どんなこと?

□ 家電を省エネタイプに替えると電気代も CO2排出量も減らせます!

省エネ切り替え支援とは

古い家電は電気を多く使ってしまい、もったいないことがあります。そこで与那原町とおきなわパワーHDは、地球にもおサイフにもやさしい家電への切り替えを支援しています。今なら交付金を使うことで、ご自身で導入するより安価となります。

エアコン

特に夏場は電力消費量が多いエアコン。 一般家庭では一番電気を使っているといわれています。現在設置されている古いエアコンよりも高効率なタイプへの切り替えを支援しています。

快適なのに節約できる!

2012年型 27

27,931円

2022年型 23,808円



CO₂削減

10年前と比べると約15%削減1年で4,123円おトク!!

※設置環境や使用条件により値は変わります。冷暖房兼用・壁掛け型・冷房能力 2.8kW クラス。2012 年はクラス全体の単純平均値。2022 年はクラスの省エネタイプ(★3.0 以上)の単純平均値

LED照明

現在設置されている照明機器を、LEDで調光機能を持つタイプへの切り替えを支援。 電球比較ならマイナス86%、蛍光灯ではマイナス50%程度が期待できます。

LED照明は長持ち&節約!

一般電球

3,348円

電球型LEDランプ 465円



1

LED照明に変えると約86%削減 1年で2.883円おトク!!

※ほぼ同じ明るさの一般電球と電球形 LED ランプとの比較

エコキュート

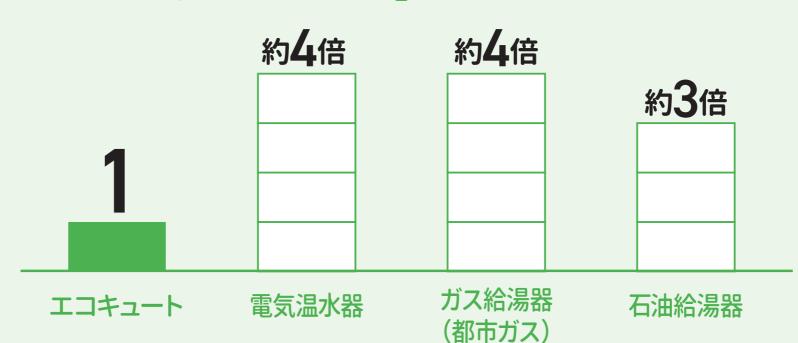
エコキュートは、大気熱を利用してお湯をわかす、環境に配慮した給湯器です。また、太陽光発電の余った電力でお湯をわかすこともできます。太陽光で発電した電気を使うことにより、自家消費量を高めてさらなる省エネが可能となります。

ランニングコストが月4,000円以上おトク!

※一般的な電気温水器と比較した場合

ランニングコスト比較

エコキュートの ランニングコストを「1」とすると…



※湯の使用量とわき上げモード設定により異なります。また年間電気代の月平均であり、季節・地域・わき上げ時間により異なります。

Q 脱炭素の取り組みで 与那原町の未来はどうなるの?

△ 便利で住みやすく、経済的にも豊かになります。

「デコ活」(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)の理念に 賛同して取り組みを進めていきます。

「デコ活」の全体像(脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの絵姿)

今からや約10年後、生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康で、そして2030年温室効果ガス削減目標も同時に達成する「新しい豊かな暮らし」を提案します。



そして次のようなことを実現していきます

- ・町内で地域新電力会社を立ち上げて新たな産業として育成します。 これにより稼ぐ力をつけるとともに新たな雇用の創出にもつながります。
- ・V2Hを設置すればEV(電気自動車)の充電ができるほか、災害時にバックアップ電源として活用できます。
- ・自家用車に代わる移動手段として、電動キックボードや電動サイクルといった

 る様な地域モビリティが充実します。
- ・風力、波力など多様な再生可能エネルギーを活用した発電システムを導入することでさまざまな技術が集まる町になり、交流人口が増加します。



